

第2節 世界都市を目指した名古屋及び各拠点都市の魅力向上

1. 目指すべき方向の視点

(1)世界都市名古屋を目指した名古屋の魅力向上の必要性

国土のまんなか位置する中部地方は、関東地方と近畿地方に挟まれた立地優位性を活かし、高度経済成長以降、国際的に競争力のあるモノづくり産業の集積地として成長を遂げてきました。その一方で、社会経済活動の円滑化を最優先とした社会資本整備が進められたことにより、単調な都市を形成してきたといえます。とりわけ名古屋市は、整然とした道路網整備に象徴される計画的な基盤整備が進められてきた反面、文化・交流機能などの魅力に乏しく、中部地方の顔としての求心力は十分ではなかったといえます。

また、金融などの中枢管理機能、情報発信機能、外国人旅行者数、国際コンベンション¹の開催件数及び外資系企業の立地数などの国際性が名古屋の弱みであると指摘されています。都市の国際間競争が激化し、ともすれば東京や大阪の間に埋没しかねない中で、訪れたいあるいは生活したくなる都市として魅力向上を図り、知名度を高めていくことが中部地方の中心都市としての責務といえます。

(2)各拠点都市の魅力向上の必要性

県庁所在地などの各拠点都市では、中心市街地の衰退と空洞化により、拠点性が低下しています。中心市街地はその都市の文化や歴史を育み、今後もまちの個性を形成する場であり、賑わいの創出や求心力を高める取り組みが望まれます。

また、平地に発展した過密都市における大規模地震や水害などの災害に対する危険性の増大、中心部への自動車の集中、大規模店舗の閉店や工場等の移転により生じた跡地活用など低未利用地の問題も顕著になっています。しかし、中部地方は関東地方や近畿地方に比べ、緑豊かで居住環境も比較的恵まれており、こうした課題の改善により、快適で暮らしやすく魅力ある地域形成が可能であると考えられます。

2. わたしたちの目指す地域像

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・世界の人々が期待に胸を膨らます（心躍らせる）場面に出会うまち・便利さとゆとりがベストミックスし、笑顔があふれる暮らしを実現できるまち |
|--|

【地域の声】

- ・ 知名度がなさすぎる。情報発信、ブランドづくりが重要である。（まんなか懇談会）
- ・ 名古屋のプレゼンス²を高めるようにコアの部分重視して育成していくべき。（まんなか懇談会）
- ・ 「追いつかれないもの」、「名古屋ブランド」をつくるべき。名古屋には世界から人を呼び寄せる魅力が必要である。（まんなか懇談会）
- ・ 名古屋を補完する50万人～70万人都市があって然るべきではないか。（ビジョン討論会四日市会場）
- ・ 我が国の人口や経済が減少基調になっていることを念頭に置けば、これからは市街

¹ コンベンション：[convention] 大規模な会議や見本市などを指す。地域の活性化や観光の振興に向けて、特に国際会議等の誘致が各地で活発になっている。

² プレゼンス：[presence] 存在感、存在価値。

地を重点的に整備することが重要である。（まんなか懇談会）

3. 地域像を実現するための具体的な目標

目標 ー1 名古屋の賑わいを創出し、都市再生を推進します

（目標）

名古屋が中部地方のコアとしての中枢性を強化し、21世紀の都市活動、都市生活にふさわしい空間とするために、名古屋駅地区や栄地区をはじめとする都心部において、業務・商業・文化・交流などの複合的な機能を誘導し、多くの人が集い賑わう魅力ある名古屋を目指して都市再生を推進します。

【地域の声】

- ・ 名古屋圏の魅力向上には、名古屋駅から栄にかけての都心部の整備が重要。奥行きと味わいと歴史が名古屋ブランドのエッセンス。（まんなか懇談会）
- ・ 名古屋市駅前地区の緊急整備地域指定のような選択的整備は非常に重要な政策転換。（まんなか懇談会）
- ・ 誇りと愛着の持てる名古屋を目指して欲しい。（ビジョン討論会名古屋会場）
- ・ 名古屋は中部を代表する都市であることを明確にする必要があり、これからはまちの風格が求められる。（ビジョン討論会名古屋会場）

【具体的な施策および主要事業例】

- ・ 名古屋市における国際交流拠点へのアクセス性を向上するため、鉄道アクセスを整備します。（西名古屋港線 等）
- ・ 都市再生を推進し、世界都市にふさわしい業務、商業、文化、アミューズメント等の高次な都市機能を備え、高齢者・環境に配慮した都市基盤を整備します。（名古屋駅前 等）
- ・ 都市再生をより確実なものとするため、名古屋市及びその周辺における都市高速道路の整備を推進し、安全で円滑な交通を確保します。
- ・ 世界都市にふさわしい名古屋市内における公共交通機関のネットワークを整備するとともに、駅部のバリアフリー化や乗り継ぎ利便向上など交通機関の利便性の向上を図ります。（地下鉄4・6号線 等）
- ・ 既存の社会資本を活用した魅力ある再生を図るために、市街地整備と連携を図る事業を促進します。（堀川マイタウンマイリバー事業 等）

目標 ー2 名古屋の国際性を高めます

（目標）

名古屋での各種の会議、アフターコンベンション¹の機会を増やします。産業観光の拠点、歴史文化の遺産を活かした拠点整備やその案内を充実するとともに、「愛・地球博」の開催や中部国際空港の開港を契機に、海外でのPRを強化し、名古屋の国際的知名度を向上します。

¹ アフターコンベンション：[after convention]観光や宿泊等、イベントやコンベンションで訪れた人のアフタータイムやリラクゼーション。

【地域の声】

この地域は全総¹で「国際交流の中核」と謳っているが、国際交流については遅れている。
(まんなか懇談会)

- ・ まちの中の表示板を日本語だけでなく、英語、ハングルなどを入れる。(ビジョン討論会)
- ・ 「国際化」についてどういったものを求めていくのか議論を深めていく必要がある。
(ビジョン討論会名古屋会場)

【具体的な施策および主要事業例】

- ・ 展示・コンベンション等の情報発信やマーケット機能などの国際交流機能及び施設の強化を図り、国際的な大都市圏としてふさわしい都市空間のリノベーション(修復・更新)を進めます。
- ・ 産業観光の拠点整備や歴史施設の復元や文化施設の整備をととした魅力拠点の形成を推進します。(名古屋城本丸御殿復元 等)
- ・ 国際社会に対応した標識・サインの充実を図ります。(外国語表記 等)
- ・ 外国人旅行客の増加に向け、名古屋の魅力を伝えるため官民一体となったキャンペーンの強化や視察プログラム等のエクスカージョン²の作成、施設入場料割引など外国人旅行客受け入れの促進策を推進します。

目標 - 3 都市の中にオープンスペースや緑を確保し、やすらぎと風格を与えます

(目標)

公共空間や公共施設などの既存ストックの有効活用を図りながら、美しく訪れやすい水辺環境の創出や公園の整備、憩いの空間の形成を行います。

【地域の声】

- ・ 市民がもっと利用しやすい人間優先の空間や、自然が多く、水辺にふれあえる環境が必要。(ビジョン討論会)
- ・ スローライフ的なまちというか、ゆっくり行きましょう、みたいなまちになればいい。
(ビジョン討論会名古屋会場)
- ・ オープンカフェや市民ギャラリーなど、市民がもっと利用しやすい空間が必要。(ビジョン討論会名古屋会場)

【具体的な施策および主要事業例】

- ・ 都市に風格をもたらし、都市住民にうるおいを提供する親水空間、緑空間を整備します。(都市公園整備 等)
- ・ 民間施設の緑化の推進、公共施設の緑化等によって都市のやすらぎを与えるとともに、ヒートアイランド現象についても緩和します。(屋上緑化の推進、緑化重点地区総合整備 等)

¹ 全総(全国総合開発計画): 向こう15年程度の中長期的な視点で、将来の国土計画のいかに進めていくかを提示する国の指針のこと。最近では、平成10年3月に第5番目の全総として、「21世紀の国土のグランドデザイン - 地域の自立の促進と美しい国土の創造 -」が策定された。

² エクスカージョン: [excursion] 遊覧旅行、周遊旅行のこと。

- ・ 河川が本来有している生育環境に配慮しながら、美しく訪れやすい水辺環境を創出します（多自然型川づくり¹ 等）。

目標 - 4 交通円滑化対策の推進等により、大気汚染や騒音等による生活環境への影響の改善を図ります

（目標）

環状道路の整備、ITSの活用などにより交通の流れを円滑にすることで、大気汚染や騒音等を減らし、生活環境の改善を図ります。
遮音壁や低騒音舗装などにより、静かな生活を回復します。

【地域の声】

- ・ 中部は自動車売ることによってCO₂を排出しているので、環境をしっかりと考えたまちづくりをする必要がある。（ビジョン討論会豊橋会場）
- ・ 幹線道路沿線の騒音・振動対策を。（市町村長ヒアリング）

【具体的な施策および主要事業例】

- ・ 環境負荷の少ない道路利用への取り組みとしてTDM²、自転車利用の促進に取り組むとともに道路構造対策による沿道環境の改善を図るために、遮音壁、低騒音舗装、環境施設帯³などの沿道環境改善事業を推進します。
- ・ バイパス・環状道路の整備等により抜本的な渋滞対策を推進し、生活環境への影響を改善します。
- ・ ITSを積極的に活用し、高速道路における交通の流れを円滑にします。
- ・ 公共交通機関などの利用促進のために、公共交通の活性化などの事業を推進します。

目標 - 5 安全で快適な質の高い都市生活を実現します

（目標）

市街地の再整備、安全で快適な歩行空間の形成など、日常で豊かさを実感できる都市生活を実現します。
雨水対策への河川と下水道の連携など総合的な取り組みやハザードマップ⁴による情報提供、防災上危険な密集市街地の解消および駅等の主要施設周辺の避難路・避難地の確保など、都市における防災対策を推進します。

【地域の声】

- ・ 質や空間整備を重視したインフラ整備が人々の生活のあり方を変え、ゆとりと豊かさを育む。（まんなか懇談会）
- ・ 老後を健やかに暮らせるまち、そこに生き残る、住みやすい、住みたくなるまちづくり。（ビジョン討論会四日市会場）
- ・ 木造密集市街地の防災対策を。（市町村長ヒアリング）

¹ 多自然型川づくり：河川が本来有している生物の良好な生育環境に配慮し、あわせて美しい自然景観の保全や創出も行う川づくり。

² TDM：[Transportation Demand Management]交通需要マネジメント。車の利用の仕方や生活の工夫によって交通需要を調整し、交通混雑を緩和させる。

³ 環境施設帯：幹線道路の沿道に設けられた植栽帯や歩道のこと。交通量の多い幹線道路の沿道における騒音や大気汚染等の影響を軽減するために設けられる。

⁴ ハザードマップ：[hazard map]災害を予測するための地図。実際には火山爆発や洪水の予測についてつくられることが多い。

【具体的な施策および主要事業例】

- ・ 防災上危険な密集市街地の解消や災害に強い都市空間を形成するために、土地区画整理、避難路（街路） 避難地や密集住宅市街地整備、市街地再開発の各事業を推進します。
- ・ 大震災時における救援活動・復旧活動の拠点やボランティア活動の舞台となる広域防災拠点、広域避難地等として使える都市公園の整備事業を推進します。
- ・ 東海豪雨水害などの都市型水害被害を低減するために、下水道と河川の連携など総合的な都市型水害対策を推進します。（庄内川・新川「激特」事業 等）
- ・ バリアフリー化や無電柱化、共同溝の整備等を通じ安全で快適な歩行空間を形成します。
- ・ 事故発生割合の高い地区において、公安委員会の速度規制などとあわせて、歩道の設置や歩行者優先道路の整備などを面的総合的に進める「あんしん歩行エリア」を形成します。

目標 - 6 各拠点都市の賑わいを創出します

（目標）

都心部の駐車場の整備により路上駐車を減らし、渋滞解消を図るとともに、駅前や中心市街地等の基盤整備を推進し、人通りを増やすなど、都市に賑わいを創出します。

潤いや賑わいのあるまちなか居住を推進し、まちなかの定住人口を増やします。

【地域の声】

- ・ 地域をブロック化し、そのブロックの中でもコンパクトな拠点づくりをしないとけない。（まんなか懇談会）
- ・ 中心市街地を大切にし、みんながまちに来ることが必要。（ビジョン討論会豊橋会場）
- ・ 人が住めばそこに商店もいるし、マーケットもできる。都心居住は民間も含めてやってほしい。（ビジョン討論会豊橋会場）
- ・ 何かざわざわしているなという感じの街が良い。（ビジョン討論会伊勢会場）
- ・ 駅周辺での総合的な市街地整備事業の推進を。（市町村長ヒアリング）
- ・ 地元商店街が本物志向の店づくりで街中の再生に取り組んでいる。消費者も、地元に目を向け、街中の魅力を発見する意識を持つことも大切。（ビジョン討論会四日市会場）

【具体的な施策および主要事業例】

- ・ 駅前広場の整備や公共交通機関のバリアフリー化など、人々の交流の拠点となる地区における拠点機能の整備を推進します。
- ・ 中心市街地の中心となる通りの美化を推進します。
- ・ 中心市街地における職住近接の良質な住宅供給を推進します。（住宅市街地整備総合支援事業 等）

目標 - 7 日常活動圏の中心都市まで快適に行けるようにします

(目標)

鉄道やバスなどの公共交通機関を充実するとともに、パークアンドライドなどの導入により公共交通との交通結節性を向上します。

幹線道路の整備や交差点改良、鉄道の高架化等の推進により、日常活動圏の中心都市までの渋滞を解消します。

【地域の声】

- ・ 点在する拠点をつくって、その間を重要なインフラで結ぶことが重要。(まんなか懇談会)
- ・ 国道1号は渋滞がひどいため、もう1本道路を整備して欲しい。(ビジョン討論会豊橋会場)
- ・ 鈴鹿から四日市方面への道路渋滞がひどい。(ビジョン討論会四日市会場)
- ・ バスなどの公共交通の支援・パークアンドライドの推進を。(市町村長ヒアリング)
- ・ 道路が造られ続けることによって市内に車が多くなり、駐車場が足りなくなり人が来なくなるおそれがある。(ビジョン討論会高山会場)
- ・ 地域間の交通が発達してくる中では、地域の産業活性化・発展をその地域だけで考えることはできない。自らの地域がどのような特性をもつべきか、どのような産業を育てるべきかは、近隣との関係において広域的な視点から考えなくてはならない。(ビジョン討論会岐阜会場)

【具体的な施策および主要事業例】

- ・ 鉄道駅等へアクセスする幹線道路のボトルネック対策を推進します。
- ・ 地下鉄等の整備を通じ、名古屋市内の公共交通網の利便性を向上します。
- ・ 「ひと・まち・環境」にやさしいバスを中心とするまちづくりのために、オムニバスタウン¹事業を推進します。
- ・ パークアンドライドなどの導入により公共交通との交通結節性を向上します。
- ・ 連続立体交差事業等によるボトルネック踏切の解消や環状道路体系の整備による都心流入交通の低減を図るほか、根幹的な公共交通機関として新交通システムを整備します。

¹ オムニバスタウン：[omnibus town]バスを中心とした安全・快適で、環境にやさしい交通が実現したまちのこと。現代における地域の足としてバスの活用を図り、交通渋滞や環境問題など、様々な都市問題の解消を目指す考え方をオムニバスタウン構想という。

目標 - 8 自家用車に過度に依存しない、歩いて暮らせる、自転車も走りやすいまちを形成します

（目標）

歩道のバリアフリー化の推進やITSの活用など高齢世代や子育て世代が安心して快適に移動できるようにします。

自転車道や自転車駐車場の整備を進め、自転車で移動しやすい環境および歩行者の交通安全を確保します。

コミュニティバス¹など地域に密着した公共交通機関の導入やトランジットモール²の整備などのTDMの推進による自動車交通量の低減を図ります。

【地域の声】

- ・ 物流をすごく見てきたけれど、人の交流は見えていない。人の視点から見た政策の見直しを。（まんなか懇談会）
- ・ 歩いて暮らせるまち、歩車道分離や自転車レーン等も含め、人が優先できるまちにして欲しい。（ビジョン討論会名古屋会場）
- ・ 高齢者が車に乗れなくなったときに歩いて買物したり暮らしたりというまちを目指したい。（ビジョン討論会豊橋会場）
- ・ 駅前など便利なところに駐輪場を用意して、自転車も安心して歩行者と共存できる環境を整備していくべき。（ビジョン討論会静岡会場）

【具体的な施策および主要事業例】

- ・ 自転車、歩行者空間の整備とバリアフリーの推進を図るために、安全で快適な自転車や歩行者の利用環境の整備やバリアフリー歩道を整備します。
- ・ 適切な土地利用誘導、中心市街地の再整備と都市型居住の推進などによるコンパクトな都市づくりによって、車に依存しない都市構造を形成します。
- ・ 交通結節点でのi-モビリティセンター³等において移動に関する情報提供を行います。
- ・ 歩いて楽しめる空間づくりを推進します。（トランジットモールの整備 等）
- ・ パークアンドライドの社会実験の実施など、TDMの推進により交通需要を調整し、市街地中心部等への自動車交通量の低減を図ります。

¹ コミュニティバス：[community bus]地域の住民の利便向上等のため一定地域内を運行するバスで、車両仕様、運賃、ダイヤ、バス停位置等を工夫したバスサービス。

² トランジットモール：[transit mall]バスや路面電車などの公共交通機関と歩行者の通行だけを許す市街地地域。

³ i-モビリティセンター：[i-mobility center]主に歩行者を対象に、移動に必要な情報、バリアフリー情報を総合的に提供する施設のこと。道路の情報の他、バス等公共交通の路線図や時刻表、乗換案内情報等を提供する。

【当面取り組む主要なプロジェクト】

■ プロジェクト4

名古屋にぎわい創出プロジェクト

(目標 1、2、3 の達成を目指して)

名古屋の都心部における活力を向上するため、名古屋駅や栄などの都市再生緊急整備地域¹における市街地の再開発を推進するとともに、堀川の水環境の改善による良好な都市の水辺空間の再生や地域の魅力を増進する観光交流拠点となる都市公園の整備、久屋大通・広小路通・若宮大通など名古屋を代表する景観の整備によって、住む人々にゆとりと豊かさを与え、歩いて楽しい魅力ある都市を築き、名古屋に「にぎわい」を創出します。

【地域の声】

- ・ 名古屋には人で賑わうような場がない。(ビジョン討論会名古屋会場)
- ・ 名古屋の中にもすばらしい自然が残っている。大都会の中にも自然があることをウリにしていくと外国の方にも喜んでもらえると思う。(ビジョン討論会名古屋会場)
- ・ 名古屋には歴史もインフラもある。モノづくりのメッカでもあることをポイントにもっていけばよい。(ビジョン討論会名古屋会場)
- ・ 街中に自由にゆったりとくつろげる場所がほとんどない。ヨーロッパの街のように、誰でも、どんな時でも、ゆったりと留まれる雰囲気をつくりだすことも必要。(ビジョン討論会静岡会場)

【主要施策・主要事業】

- ・ 広小路ルネサンス【名古屋市】(事業推進)
- ・ 名駅四丁目7番地区：優良建築物等整備事業【民間】(H19までに完成予定)
- ・ 牛島南地区：市街地再開発事業【組合】(H19までに完成予定)
- ・ 栄三丁目6番地区：市街地再開発事業【組合】(H19までに完成予定)
- ・ 納屋橋西地区：市街地再開発事業【都市基盤整備公団】(H19までに完成予定)
- ・ 千種駅南地区：市街地再開発事業【都市基盤整備公団】(H19までに完成予定)
- ・ 大須30番第1地区：市街地再開発事業【組合】(H15完成)
- ・ 都市基盤河川改修事業・河川環境整備事業(マイタウン・マイリバー事業)【名古屋市】(事業推進)
- ・ 名古屋大都市圏リノベーションプログラムの推進
- ・ 外国語表記の歩行者系サインの整備【国・名古屋市】(事業推進)
- ・ 徳川園【名古屋市】(H16秋開園予定)
- ・ 国道302号北部地区緑化【国】(事業推進)

¹ 都市再生緊急整備地域：民間事業者による都市計画提案、既存の用途地域等に基づく規制を適用外とした上で自由度の高い新たな都市計画を定める「都市再生特別地区」といった都市計画上の措置を設けるとともに、当該地域内の認定されたプロジェクトに対する金融支援措置を講じられる地域。

■プロジェクト5

名古屋都市圏交通リーディングプロジェクト

(目標1、2、4、5、6、7、8の達成を目指して)

ITS世界会議¹を契機としたITS(ETC²、VICS³等)の普及や、東部丘陵線(リニモ)・ガイドウェイバス(ゆとりーとライン)・基幹バスなどの先進的な交通システムの導入・活用などによる公共交通網の整備やバリアフリー化による交通利便性の向上を図ると共に、JR、名鉄、近鉄といった鉄道の高架事業や名古屋環状2号線等の環状道路、都市高速道路等の整備による抜本的な交通渋滞対策の推進などによって、全国モデルとなる都市交通の先進的な圏域形成を目指します。

【地域の声】

- ・ 子どもやお年寄りなど交通弱者にとって鉄道は欠かせない生活の足であり、例えば鈴鹿市であれば亀山と鈴鹿を結ぶ鉄道網等を充実させてほしい。(ビジョン討論会四日市会場)
- ・ 住まいのある郊外からまちなかへの交通機関の便が悪い。(ビジョン討論会岐阜会場)
- ・ 道路、鉄道ともに、交通の活性化を望みます。特に朝夕の移動を円滑にしてほしい。(ふれあい広場岐阜会場)
- ・ ITS技術を駆使して発展させて欲しい。(ふれあい広場岐阜会場)

【主要施策・主要事業】

- ・ 名古屋高速道路高速清洲一宮線(清洲～一宮)【名古屋高速道路公社】(H16完成予定)
- ・ 名古屋高速道路高速名古屋朝日線(明道町～清洲)【名古屋高速道路公社】(事業推進)
- ・ 名古屋高速道路高速名古屋新宝線(山王～東海)【名古屋高速道路公社】(事業推進)
- ・ 外国語表記の歩行者系サインの整備【国・名古屋市】(事業推進)
- ・ 国道1号安城環境整備【国】(H17完成予定)
- ・ 国道23号沿道環境整備【国】(事業推進)
- ・ 国道302号かの里交差点立体化【国】(H16完成予定)
- ・ 名古屋環状2号線(東部・東南部)【国・日本道路公団】(事業推進)
- ・ 都市圏交通円滑化総合対策【国・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】(事業推進)
- ・ 面的集中工事の推進(路上工事渋滞の解消)(名古屋市中川区等)【国】
- ・ 名古屋高速道路のETC整備【名古屋高速道路公社】(H16完成予定)
- ・ ITを活用した路上工事情報提供のリアルタイム化の推進【国】
- ・ 共同溝の整備(国道1号静清共同溝等)【国】(事業推進)
- ・ 駅周辺のバリアフリー化(金山駅他)【国・名古屋市】(事業推進)
- ・ 駅周辺バリアフリー基本構想の策定(名古屋駅他)【国・名古屋市】(推進)

¹ ITS世界会議：学術的討議・技術報告・展示・現場での体験などによる、ITSに関する世界最大の情報発信の場として、毎年世界の主要都市で順次開催されている会議。愛知・名古屋で2004年10月に開催される。

² ETC：[Electronic Toll Collection system] 高速道路等の料金所や検札所の通過をスムーズにするため、道路に設置されたアンテナと車載機器間の無線交信を介して自動的に通行料金の精算が行われるシステム。

³ VICS：[Vehicle Information Communication System] 道路上に設置した情報通信施設と車載機器との間で通信をおこない、現在位置の案内や道路案内などの情報を提供する情報通信システム。

- ・ 事故危険箇所対策（国道１号金場交差点改良等）【国・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】（事業推進）
- ・ あんしん歩行エリア【国・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】（事業推進）
- ・ 大曽根駅前自動車駐車場【名古屋市】（H18完成予定）
- ・ 交通渋滞対策交差点改良（国道１号三弥交差点改良等）【国・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】（事業推進）
- ・ 拡幅事業（（主）沼津インター線他）【岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】（事業推進）
- ・ ＪＲ東海道本線等連続立体交差事業【愛知県】（H19完成予定）
- ・ 近鉄名古屋線・ＪＲ関西本線連続立体交差事業【名古屋市】（H17完成予定）
- ・ 東部丘陵線（リニモ）【愛知県・名古屋市・愛知高速交通㈱】（H16完成予定）
- ・ 八草駅地区交通結節点改善事業【豊田市】（H18完成予定）
- ・ （都）一宮春日井線（春日井工区）【愛知県】（H19完成予定）
- ・ （都）金町那加岩地線（北一色工区）【岐阜市】（事業推進）
- ・ デマンドシステムと情報提供による玄関口バス運行社会実験の支援【国】
- ・ 名古屋市地下鉄４号線（砂田橋～名古屋大学）【名古屋市】（H15完成）
- ・ 名古屋市地下鉄４号線（名古屋大学～新瑞橋）【名古屋市】（H16完成予定）
- ・ 西名古屋港線（名古屋～金城ふ頭）【名古屋臨海高速鉄道㈱・名古屋港管理組合】（H16完成予定）
- ・ 歩道のバリアフリー対応（国道１号等）【国・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】（事業推進）
- ・ 電線共同溝の整備（国道１号辻地区等）【国・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】（事業推進）
- ・ 自転車利用環境の整備【国・静岡県・名古屋市】（事業推進）
- ・ トランジットモールなどの社会実験の支援【国】
- ・ 歩行者向けモバイル情報提供サービスの試行導入支援【国】

■プロジェクト6

拠点市街地（岐阜等）再生プロジェクト

（目標３、５、６、７、８の達成を目指して）

岐阜・静岡・四日市・浜松・豊橋など、各拠点都市の駅前に代表される中心市街地の基盤整備により、街なか居住、防災上危険な密集市街地の解消を推進し、賑わいの創出、安全な拠点機能の再生を図ります。

さらに、潤いと賑わいのある街なか居住を実現するために、都市の中でも水や緑といった自然とふれあうことのできる場を形成するとともに、幹線道路の整備や交差点改良、公共交通の利用促進等により、日常活動圏の渋滞解消を図り、過度に自動車に依存しない街なかを創造します。

【地域の声】

- ・ 街なかの魅力を高め、賑わいを取り戻すために、文化的な要素を中心部に集積させる

ことも必要だ。(ビジョン討論会四日市会場)

- ・ 駅を利用する人を素通りさせないようにすることが肝心。(ビジョン討論会四日市会場)
- ・ 駅前の人通りが少なくなったのは、駅周辺に駐車スペースがないからではないだろうか。(ビジョン討論会四日市会場)
- ・ 中心部にペットを連れて遊びに来ることができる場所があるともっと魅力的なまちになるのではないか。(ビジョン討論会四日市会場)
- ・ 中心市街地の交通渋滞の緩和を。(ふれあい広場津会場)

【主要施策・主要事業】

- ・ 境川総合治水対策特定河川事業【岐阜県】(事業推進)
- ・ (主) 東三河環状線【愛知県】(事業推進)
- ・ 東第一・東第二地区土地区画整理事業【浜松市】(H19 までに完成予定)
- ・ 蒲郡駅南土地区画整理事業【蒲郡市】(事業推進)
- ・ あんしん歩行エリア【国・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】(事業推進)
- ・ 事故危険箇所対策(国道1号金場交差点改良等)【国・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】(事業推進)
- ・ 共同溝の整備(国道1号静岡共同溝等)【国】(事業推進)
- ・ 岐阜駅地区交通結節点改善事業【岐阜県】(H17 完成予定)
- ・ 岐阜駅北口土地区画整理事業【岐阜市】(事業推進)
- ・ 岐阜駅周辺地区：市街地再開発事業【組合】(H19 までに完成予定)
- ・ 静岡駅前交通結節点改善事業【国・静岡市】(H19 完成予定)
- ・ 静岡駅南口地区第1種市街地再開発事業【静岡市】(H15 完成)
- ・ 清水駅東土地区画整理事業【静岡市】(H19 までに完成予定)
- ・ 御幸町・伝馬町第一地区：市街地再開発事業[静岡市]【組合】(H19 までに完成予定)
- ・ 旭・板屋地区：市街地再開発事業[浜松市]【組合】(H19 までに一部完成予定)
- ・ 浜松東第1街区地区：市街地再開発事業【組合】(H19 までに完成予定)
- ・ 豊田市駅前通り南地区第1種市街地再開発事業【組合】(H19 までに完成予定)
- ・ 未永・本郷地区土地区画整理事業【四日市市】(H19 までに完成予定)
- ・ 橋南第二地区第一種市街地再開発事業【組合】(H19 までに完成予定)
- ・ 有松駅前第一種市街地再開発事業【名古屋市】(事業推進)
- ・ 浜松市シビックコア地区の施設整備【国・浜松市】(事業推進)
- ・ 静岡地方・家庭裁判所浜松支部、浜松簡易裁判所庁舎【国】(H17 完成予定)
- ・ 国道1号浜松バイパス(新天拡幅)【国】(H19 完成予定)
- ・ 国道1号北勢バイパス【国】(H19 一部完成予定)
- ・ 国道23号中勢道路(津市・鈴鹿市他)【国】(H15 一部完成、H17・18 一部完成予定)
- ・ 国道301号豊田拡幅【愛知県】(H17 完成予定)
- ・ 国道362号羽鳥・安西拡幅【静岡県】(事業推進)
- ・ 交通渋滞対策交差点改良(国道1号三弥交差点改良等)【国・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】(事業推進)

- ・ 拡幅事業((主)沼津インター線他)【岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】(事業推進)
- ・ 都市圏交通円滑化総合対策【国・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・名古屋市】(事業推進)
- ・ (主)岐阜環状線(日野工区)【岐阜県】(H17完成予定)
- ・ パークアンドライド社会実験(伊勢神宮(内宮)周辺)の支援【国】
- ・ 東海環状自動車道(豊田東JCT~美濃関JCT)【国・日本道路公団】(H16完成予定)